

表 3.5-7(1) 主要な眺望景観の変化の状況（地点1：福祉の里周辺の桜並木）

現況	
将来	

【主要な眺望景観の変化の状況】

現況では、新河岸川右岸沿いの歩道に桜並木が続き、その右手の畑地の中に送電鉄塔や倉庫等の建物が点在しており、これらが景観構成要素となっている。現有施設は、桜並木の奥に立地しており煙突の一部が見える。将来は、画面やや右寄りの倉庫建物の奥に新施設の煙突と建屋の一部が出現し眺望は変化するが、現況からの大きな変化はない。

表 3.5-7(2) 主要な眺望景観の変化の状況（地点2：幸魂大橋）

<p>現況</p>	
<p>将来</p>	

【主要な眺望景観の変化の状況】

現況では、新河岸川やその堤防を覆う草地のほか堤内に立地する工場等の建物群や送電鉄塔が主要な景観構成要素となっている。現施設は、画面やや左寄りの新河岸川のほとりに立地しており、煙突と建屋の一部が見えるが、送電鉄塔や周辺の様々な建物により構成される市街地景観に調和している。将来は、画面中央右寄りに新施設の煙突と建屋が出現する。新施設は、煙突高さは現施設と変わらないが、建屋が大きくなるためボリューム感がやや増加するものの、現況からの大きな変化はない。

表 3.5-7(3) 主要な眺望景観の変化の状況（地点3：笹目橋付近（荒川右岸堤防上））

<p>現況</p>	
<p>将来</p>	

【主要な眺望景観の変化の状況】

現況では、荒川右岸堤防を覆う草地や新河岸川及び堤内の事業場・住居等の建物群や送電鉄塔が主要な景観構成要素となっている。現施設は、画面中央の新河岸川のほとりに立地しており、煙突と建屋のほとんどが見えるが、送電鉄塔や周辺の様々な建物により構成される市街地景観に調和している。将来は、画面中央左寄りに新施設の煙突と建屋が出現する。新施設は、煙突高さは現施設と変わらないが、建屋が大きくなるためボリューム感がやや増加するものの、現況からの大きな変化はない。